

全国青年教職員学習交流集会

“TANE!” In 福島



—学びの種・つながりの芽・希望の花—

●「TANE!」(たね)は、全国の青年教職員が、学びあい、語りあい、つながる! 全国集会です。全国から集まった実行委員が会議を重ねて、2月上旬の開催にむけて準備をすすめています。

●自分たちの世代が学びたいことって何? 知りたいことってどんなことだろう? と考えながら、楽しく、ためになる、参加型の学びを用意しています。

●全国から集まる仲間との出会い、感動を共有する2日間。年に一度の機会です。ぜひぜひご参加ください!



2018. 2/3 (sat) - 4 (sun)

福島県・パルセいいざか・飯坂ホテル聚楽

主催：全日本教職員組合・教組共闘連絡会

企画・運営：全教青年部・「TANE!」実行委員会

2/3
Sat.

1日目は全体講演と学校種別・テーマ別分科会

全体会

受付12:00～ 全体会13:00～ 講演13:30～

※ パルセいいざか

全体講演 **福島**の今 ～子どもたちと共に「希望」を紡ぐ～

齋藤 富春さん

(福島県労連議長)



1955年生まれ。1978年事務職として福島医療生協わたり病院入職。

2004年より福島県医労連執行委員長を務め、2010年福島県労連4代目議長に就任、現在に至る。

2011年3月より「ふくしま復興共同センター」代表委員も務める。

白木 次男さん

(元福島県公立小学校教員)



1955年 福島県郡山市生まれ。

日本作文の会委員長、福島県作文の会会長
書き綴ることを通して、子どもの学びや成長を
促す生活綴方実践に長年とりくんできた。

〈著書〉『それでも私たちは教師だ』(本の泉社)

〈共著〉『明日の授業に使える小学校国語；書くこと』(大月書店)

『3.11と教育改革』(かもがわ出版)

校種別・テーマ別の分科会

分科会15:30～18:00

今年も、校種別とテーマ別の分科会を設けました。前半は、青年レポーターによる実践報告。後半はグループをつくり、参加者それぞれの実践や問題意識などを交流します。同じ世代の実践や考え方から、互いに学び合いましょう！校種にこだわらず、興味のある分科会に参加してください。聴くだけじゃもったいない！みんなで語り合おう！

※交流の際に「見てもらいたいもの」「話のきっかけになるもの」など、資料があればぜひお持ちください！【実行委員会より】

①作文教育(小学校)	表現を通し、伝える、伝わる ～それでもあなたを見捨てやん～
②授業づくり(中学校・社会)	『地形図』を持つてのフィールドワーク
③発達障害(全校種)	読み書きにつまずきのある子どもの支援
④学級通信(全校種)	子どもとつながる学級通信 (※学級通信をぜひお持ちください)
⑤生徒指導(高校)	子どもたちから学ぶ教師とは？～子どもの成長を信じて待つ～
⑥農業実習(高校)	農業高校の役割—課題研究を通して感じたこと—
⑦特別支援(院内学校)	彼女と私の第一歩～寄り添う中で育まれる信頼関係～

※テーマは仮を含みます。

※ 夕食交流会 18:30～

夕食交流会・宿泊は、「ホテル聚楽」です。

2/4
Sun.

2日目は、8つの講座を自由に選んで学びます。

8つの講座！

朝の会9:00～ 講座9:30～ 閉会全体会11:30～

—終了は12:00です—(講座8を除く)

※講座は仮も含みます

※ パルセいいざか

講座1 「3・11と向き合う ～青年からのレポート～」

講座2 「Café ^{nine} 9 ～やってみよう憲法カフェ～」

講座3 「なぜ、今、道徳を『特別な教科』にするのか？」

講座4 「わたしたちの権利 ～働くために休暇がある～」

講座5 「声を要求に ～やってみよう！青年部活動～」

講座6 「考えよう！わたしたちの働き方」

講座7 「“沖縄”とわたしたち ～『ゆいま～る』から1年、学びつづける青年～」

講座8 「被災地フィールドワーク」 ※事前申し込みが必要です。

- ・バスで被災地（飯館村や浪江町方面）を見学します。別途参加費（2,000円）がかかります。
- ・定員40名、参加は各組織2名を上限とし、定員になり次第受付を終了します。
- ・8:30ホテル出発。解散場所は、福島駅（15:30頃）とホテル聚楽（16:00頃）です。

今年の「TANE！」の様子と参加者の感想



- 採用1年目でどうやって生徒と関わっていけばよいのか悩んでいました。生徒の本心を知る努力をしていきたいです。
- 「種は子どもの中にある」という言葉が印象的でした。子どものもっている種に気づき、芽が出るように支えられればと思います。

- 算数は子どものときから苦手だったので、こんな風に操作しながら勉強する意味をもたせながら授業ができれば、子どもたちも楽しみ意欲的にできるなと思い、わくわくしながら聞きました。
- 教員がもっている権利や教員が働くことに関する国際的に保障されたり、法律で定められたりしていることを初めて知りました。私の職場では、高卒で働く生徒がほとんどなので、生徒たちに伝えていかなければならないと感じました。



会場アクセス

電車を利用される場合



お車を利用される場合



○全体会会場：パルセいいざか
 〒960-0201 福島市飯坂町字筑前 27 番地の 1
 電話：024-542-2121 FAX：024-542-2600
 ○飯坂ホテル聚楽（交流会・宿泊）
 〒960-0201 福島市飯坂町西野滝町 27
 電話：024-541-2501 FAX：024-542-0952

参加申込み

下記に記入の上、お近くの組合員か各都道府県の教職員組合にお申し込みください。宿泊費、交流会費などについては、各組織へお問い合わせください。

お名前（ふりがな）				勤務先			
住所 〒							
TEL /FAX							
MAIL							
参加日程（以下の欄に○か×をつけてください）							
2/3（土）				2/4（日）			備考
全体会	分科会	交流会	宿泊	講座	※講座8に申し込まれる方は解散場所のどちらかに○を		
					福島駅（15：30頃）	ホテル聚楽（16：00頃）	

申し込み〆切は、第1次：1月12日（金）、第2次：1月19日（金）です。

※保育の申し込みがある場合は、1月12日（金）までにお知らせください。

＜お問い合わせ＞

全日本教職員組合（全教）青年部

〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-1 全国教育文化会館 3 階

TEL:03-5211-0123 FAX:03-5211-0124

e-mail seinen_bu@educas.jp